

(9) 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

1 運営費交付金債務の増減の明細

[単位:円]

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小計	
平成23年度	5,497,348	-	5,497,348	-	-	5,497,348	-
平成24年度	3,696	-	3,696	-	-	3,696	-
平成25年度	395,356,929	-	395,356,929	-	-	395,356,929	-
平成26年度	2,169,363,935	-	1,933,553,230	235,810,705	-	2,169,363,935	-
平成27年度	-	15,127,229,000	14,759,240,646	367,988,354	-	15,127,229,000	-
合計	2,570,221,908	15,127,229,000	17,093,651,849	603,799,059	-	17,697,450,908	-

2 運営費交付金債務の当期振替額の明細

①平成23年度交付分

[単位:円]

区分		金額	内 訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	-	-
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	-	-
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	5,497,348	①費用進行基準を採用した業務:運営費交付金を充当して行う事業 ②当該業務に係る損益等 ア)損益計算書に計上した費用及び損失の額:5,497,348 (その他経費:5,497,348) ③運営費交付金の振替額の積算根拠 ア)費用及び損失額
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	5,497,348	
旧会計基準第81条第3項による振替額		-	
合計		5,497,348	

②平成24年度交付分

[単位:円]

区分		金額	内 訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	-	-
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	-	-
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	3,696	①費用進行基準を採用した業務:運営費交付金を充当して行う事業 ②当該業務に係る損益等 ア)損益計算書に計上した費用及び損失の額:3,696 (その他経費:3,696) ③運営費交付金の振替額の積算根拠 ア)費用及び損失額
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	3,696	
旧会計基準第81条第3項による振替額		-	
合計		3,696	

③平成25年度交付分

[単位:円]

区分	金額	内 訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	-
	資産見返運営費交付金	-
	資本剰余金	-
	計	-
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	-
	資産見返運営費交付金	-
	資本剰余金	-
	計	-
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	395,324,451
	資産見返運営費交付金	-
	資本剰余金	-
	計	395,324,451
旧会計基準第81条第3項による振替額	32,478	○中期目標期間の最終年度であることから、旧独法会計基準第81条第3項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化
合計	395,356,929	

④平成26年度交付分

[単位:円]

区分	金額	内 訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	-
	資産見返運営費交付金	-
	資本剰余金	-
	計	-
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	-
	資産見返運営費交付金	-
	資本剰余金	-
	計	-
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	1,381,038,634
	資産見返運営費交付金	235,810,705
	資本剰余金	-
	計	1,616,849,339
旧会計基準第81条第3項による振替額	552,514,596	○中期目標期間の最終年度であることから、旧独法会計基準第81条第3項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化
合計	2,169,363,935	

⑤平成27年度交付分

[単位:円]

区 分	金 額	内 訳
業務達成基準 による振替額	運営費交付金	-
	収益	-
	資産見返運営 費交付金	-
	資本剰余金	-
計	-	- (業務達成基準を採用した業務はありません)
期間進行基準 による振替額	運営費交付金	-
	収益	-
	資産見返運営 費交付金	-
	資本剰余金	-
計	-	- (期間進行基準を採用した業務はありません)
費用進行基準 による振替額	運営費交付金	13,294,501,699
	収益	-
	資産見返運営 費交付金	367,988,354
	資本剰余金	-
計	13,662,490,053	①費用進行基準を採用した業務:運営費交付金又は自己収入(開発勘定)を充当して行う事業 ②当該業務に係る損益等 ア)損益計算書に計上した費用及び損失の額:15,122,746,444 (役員人件費8,747,010,677、雑給:543,209,746、外部委託費:332,244,245、 研究材料消耗品費:441,100,549、旅費交通費:433,003,234、 備品費:231,742,589、保守修繕費:1,214,914,501、水道光熱費:948,504,749、 用船費:1,586,581,624、消耗品費:19,282,082、その他経費:609,152,448 仲裁和解金:16,000,000) イ)自己収入に係る収益計上額:1,828,244,745 (漁獲物売却収入:1,800,248,444、その他の収入:27,996,301) ウ)固定資産の取得額:367,988,354 (建物:40,728,688、構築物:6,311,765、車両運搬具:13,561,250、 工具器具備品:301,584,170、特許権:2,707,051、建設仮勘定:2,725,301、 工業所有権仮勘定△32,481、預託金:41,890、その他無形固定資産:360,720) ③運営費交付金の振替額の積算根拠 ア)費用及び損失額-イ)自己収入額+ウ)固定資産の取得額 (自己収入(開発勘定)を優先的に充当し、自己収入(開発勘定)で賅えない部分につ て、交付年度順の運営費交付金で充当)
旧会計基準第81条第3項に よる振替額	1,464,738,947	○中期目標期間の最終年度であることから、旧独法会計基準第81条第3項の規定に基づ き、運営費交付金債務残高の全額を収益化
合計	15,127,229,000	